

## 令和6年9月鈴鹿市選挙管理委員会定例会 会議録

- 1 開会場所 鈴鹿市役所本館12階 1201会議室
- 2 開会日時 令和6年9月2日(月) 10時00分開会同日11時00分閉会
- 3 出席委員 宮崎由美子委員長、前田和己委員、大藪延子委員、玉田一行委員
- 4 出席書記 仲道事務局長、浦野書記、日置書記、藤田書記
- 5 定例会
  - (1) 議案第19号 選挙人名簿の抹消について
    - ア 浦野書記から説明を行った。
    - イ 議案を審議し、原案どおり可決となった。
  - (2) 議案第20号 選挙人名簿の定時登録について
    - ア 浦野書記から説明を行った。
    - イ 議案を審議し、原案どおり可決となった。
  - (3) 議案第21号 選挙権を有する者の総数の50分の1の数、6分の1の数及び3分の1の数について
    - ア 浦野書記から説明を行った
    - イ 議案を審議し、原案どおり可決となった。
  - (4) 議案第22号 在外選挙人名簿の登録について
    - ア 浦野書記から説明を行った。
    - イ 議案を審議し、原案どおり可決となった。
- 6 委員協議会事項
  - (1) 1 令和6年10月定例会について  
浦野書記から次回は令和6年10月10日(木) 10時から鈴鹿市役所本館11階1102会議室で開催と説明を行った。
  - (2) 2 その他 (1) 鈴鹿市明るい選挙推進協議会規約の体制案等について
    - ア 日置書記から資料1に沿って説明を行った。
    - イ 委員から、以下のとおり意見があった。
      - (ア) 資料1の8ページの※の部分は※としないように。
      - (イ) 7ページ及び8ページ内にお問い合わせという表現があるが、お問い合わせでは自由参加というニュアンスとして取れるのでお問い合わせという表現は使用しないように。
      - (ウ) 7ページ及び8ページ内「※選挙啓発に関する意見等があれば、いつでも選挙管理委員会事務局に申し出てください。」の表現は間口が広すぎて申し出にくいので改めるように。
      - (エ) 会議の場で説明する際には、1人で全てを説明するのではなく、委員長又は局長が補足する等全体説明と要点説明を分けて全員で協力しながら行うように。

(オ) 資料内の総会が会議に変更されていない部分があるため改めるように。

(カ) 6月の会議は固定なのかと質問があったため固定ではないが人選の時期等を考慮すると6月になると回答。

(3) 2その他 全国市区選挙管理委員会連合会研修会について（事務局提案）

日置書記から、11月に玉田委員、大藪委員及び日置書記が参加予定である全国市区選挙管理委員会連合会研修会（開催場所：別府市）について、今般のニュース報道でもありとおり秋の解散総選挙の可能性が高まったことと、8月8日に発表された南海トラフ臨時情報等の災害があったことも懸念事項としてあるため、参加を見送ることを決定したことを報告。

(4) 2その他 鈴鹿市選挙管理委員会定例会の開催月及び委員報酬の検討について（委員長提案事項）

ア 委員長より、条例の改正等もしなければならぬのですぐにとはいかないが、本定例会の毎月開催を他市も行っているとおりに法律上開催しなければならない3月、6月、9月、12月と選挙時の臨時会のみとすることも検討してはどうか。それに伴い、委員の報酬についても検討する必要があるのではないかと。

イ 委員長の提案事項について、以下のとおり意見があった。

(ア) 日額が馴染まず、委員会の開催を減らすのであれば、今の月額を減額する方が手段として現実的と考える。

(イ) 日額としている自治体もあり、月額ではなく日額にするという考え方もあると思うが、委員はリコール（解職請求）の対象でもあり、身分として一定の制約を受け、また日常において知識の習得が必要であり、日額という考え方はなじまないと考える。

(ウ) 鈴鹿市の月額は他市と比べると高いかと思うが、今般の物価高や社会情勢も考慮しながら検討する必要がある。

上記(ア)～(ウ)の意見を踏まえ、報酬単価は社会情勢や給与状況も加味されるため、現状の給与引き上げ基調もあり、今後の動向を見極めながら検討していくこととする。

委員協議会を終了。

この会議録が真正であることを確認して、署名する。

令和6年9月2日

委員長 宮崎由美子